

岩瀬書店 県庁売店だより

No.17



〇 「それでも冬が好き」

立春も過ぎました
これから暖かくなってゆくのが嬉しいと思う一方で
冬が終るのも少し寂しい

なんといっても冬は美しい季節ですよね。
雪・静寂に包まれた朝、澄んだ夜空に光輝く星たち。

寒いのは嫌ですがそのぶん温かみを感じられる季節でもあります。
温泉・鍋・熱火間・ふとん・白い息

それでもやっぱり冬が好き
震えながらしみじみそう思います。



〇 今月のおすすめ

「きらきら」谷川俊太郎

きれいなねてんからおちてきた
ほしみたいにかいいたね
とってもちいさいほんとうは..

美しい結晶の写真と谷川俊太郎が
子どもたちへ向けたことばが
響きあって幻想の世界が広がります。

「夜、寝る前に読みたい宇宙の話」

タイトルに偽りなく寝る前に
心穏やかに読める宇宙の話

読んでわかるのは宇宙の壮大さ
そして宇宙からの視点で私たち人間
を見ると、なんてはかなくてかけがえ
のない存在なんだろうということ

2024年本屋大賞
ノミネート作 決定!!

「黄色い家」王様のブランチBook大賞

「君が手にするはずだった黄金について」
エッセイなのかフィクションか?

「水車小屋のネネ」



「スピリザの診察室」現役医師が綴る
命とは...

「存在のすべてを」

「星を編む」連続受賞なるか

本屋大賞の季節がやってきました!
今回はどの作品が大賞でもあかしくない
すべてがおすすめ(ホントです)

何を読んだらいいか迷ったらどれか手に
とってみるのもいいと思います。

気になる方は売店まで!!



「成瀬は天下を取りにくい」成瀬は天下を取れるのか!!

「放課後ミステリクラブ」児童書初のノミネート

「リカバリー・カバヒコ」青山ワールドの真骨頂

「レーエンテ」国物語」ファンタジー長編大作

岩瀬書店 県庁売店 担当: 渡辺・石田・松本